

# 滝沢市地域公共交通網形成計画 の施策への取組み状況について



〈 第 1 6 回滝沢市地域公共交通会議 〉

令和6年3月8日（金） ビッグルーフ滝沢 大ホール

滝 沢 市  
都 市 政 策 課

滝沢市 営業係長

ちやんぼん



# 1 公共交通利用向上プロジェクト

〔施策1-2〕市内移動における利便性向上

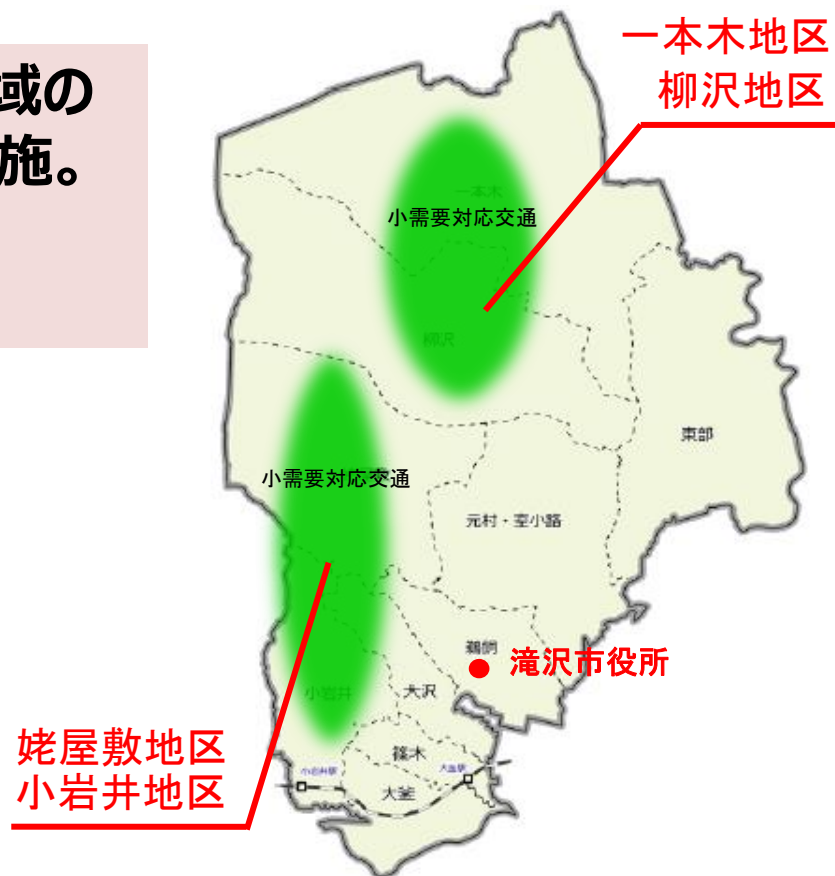
②小さな交通需要に対応した交通サービスの検討



## ・柳沢・姥屋敷地区でワークショップを実施。

令和4年度の実証実験をふまえ、今後の地域の交通についてワークショップでの意見交換を実施。

議事（2）で結果について報告。



※令和5年度 地域公共交通活性化推進事業費補助金(県)を活用

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



# ・「広報たきざわ」や「市ホームページ」による公共交通の情報発信

市民の公共交通への関心を高めるため、市の「広報たきざわ」を活用し、公共交通に関するトピックスを掲載(6月1日号、2月1日号、3月1日号) ホームページに新たにIGRのお知らせ・お得な情報のページを作成



吉野の広場 ぶらす+ 園児がバスを装飾 馬こもちーフのバス運行

### 小岩井駅リニューアル 寒空の下多くの人が集う

小岩井駅復元リニューアル記念式典が令和5年12月3日、小岩井駅前特設会場で開催されました。これは、JR田沢湖線「小岩井駅」の復元リニューアルを記念して、東日本旅客鉄道(株)盛岡支社と小岩井農牧(株)、市の3者の主催により開催されたものです。当日はふうりん保育園の園児らによるふうりん太鼓の披露に始まり、駅名標の除幕やテープカットが実施され、会場は拍手に包まれました。

### 小岩井駅舎が完成しました

●思い合わせ 都市政策課 (☎656-6543)

●大正時代の開業当時の姿に復元 令和5年11月、東日本旅客鉄道(株)100周年により、駅舎の復元リニューアルが完了しました。小岩井駅の歴史を伝える小岩井駅の復元リニューアルが完了しました。小岩井駅の歴史を伝える小岩井駅の復元リニューアルが完了しました。

●駅舎外観 ●大正時代をイメージした内装 ●待合室 (ベンチと監視器 治アクトパネル) ●交流スペース (椅子とテーブル)

●ふろり園児による演奏 ●大沢さくら園児による演奏 ●トイレのデザインとたぐさん (TAG 3)

### 岩手県 滝沢市

IGRいわて銀河鉄道のご案内

IGR最新情報

「IGRで行く 北いわて旅」動画を公開中(外部リンク)

お知らせ一覧(外部リンク)

### ▲市ホームページ

▲令和5年6月1日号

▲令和6年2月1日号

▲令和6年3月1日号

# 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

## 〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



# ・滝沢市公共交通マップ2024の作成

## 滝沢市公共交通マップ2021を更新し、令和6年4月から市内転入者及び主要施設などへ配布予定。



▲表紙は小岩井駅のスタンドグラスをモチーフとしたもの（作成中）



※令和5年度 地域公共交通活性化推進事業費補助金(県)を活用

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



## ・様々なイベントを通じての周知活動

滝祭（令和5年8月26日）、IGR銀河鉄道まつり（令和5年10月14日）、ふるさと交流館秋まつり（令和5年10月29日）でのPR活動、アンケート調査を実施。



▲滝祭での様子



▲各交通事業者のPRコーナー

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



## ・様々なイベントを通じての周知活動

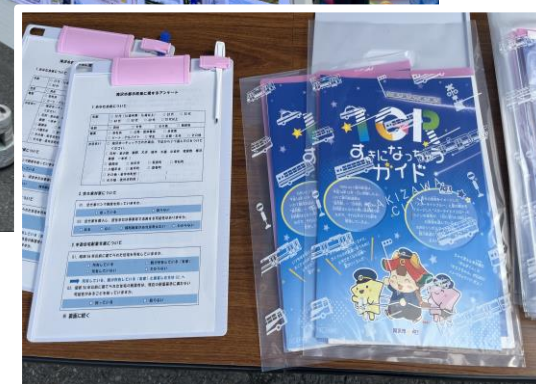
滝祭（令和5年8月26日）、IGR銀河鉄道まつり（令和5年10月14日）、ふるさと交流館秋まつり（令和5年10月29日）でのPR活動、アンケート調査を実施。



▲銀河鉄道まつりの様子



▲ふるさと交流館秋まつりの様子



▶配布したリーフレット

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

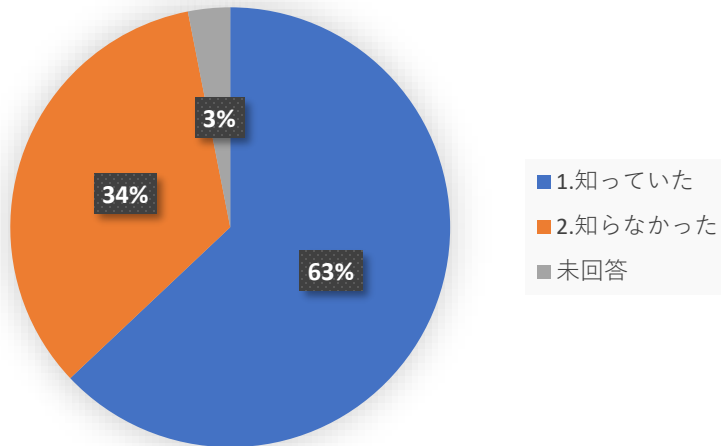
### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



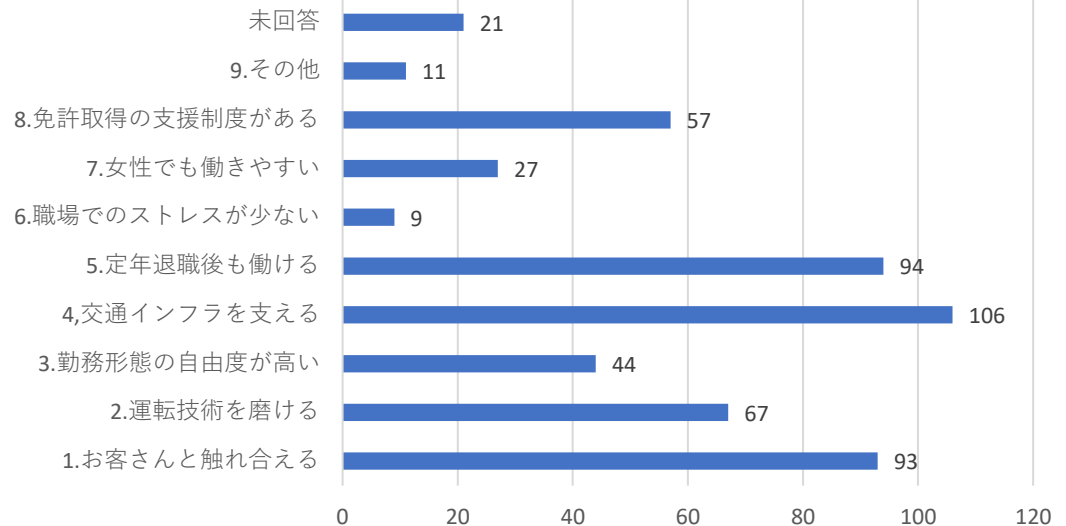
## ・様々なイベントを通じての周知活動

滝祭（令和5年8月26日）、IGR銀河鉄道まつり（令和5年10月14日）、ふるさと交流館秋まつり（令和5年10月29日）でのPR活動、アンケート調査を実施。

Q1.バス・タクシーのドライバー不足が課題となっています。ドライバーの不足によりバス路線の廃止・減少、運賃上昇等の影響が発生していることを知っていましたか。



Q2.バス・タクシードライバーの仕事についてどう思っていますか（複数回答）



▲アンケート集計結果（324名回答）

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上

① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



### ・鉄道安全教室の開催（東日本旅客鉄道(株)盛岡支社）

通学のためJR田沢湖線（小岩井駅—大釜駅）を利用する小岩井地区の小  
学生に対し、小岩井駅無人化に伴う安全確保を目的としてJR東日本盛岡支社  
主導のもと鉄道安全教室を実施。

- ・日時：令和5年9月23日（土）10時～11時30分
- ・会場：小岩井地区コミュニティセンター
- ・参加者：小岩井自治会58名（大人26名、子ども32名）



▲教室の様子



▲Suicaの使い方、列車内での過ごし方、踏切・架線のお話等





## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上



### ②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施

## ・チャグバスの運行〈観光連携〉

公共交通と密接な関係にある観光事業〔チャグチャグ馬コ〕とタイアップ。目に留まるデザインに装飾した「チャグバス」を期間限定で運行し、チャグチャグ馬コのPRと公共交通の利用促進を図る。今年度は柳沢保育園園児による装飾を実施。



▲装飾の様子

▲新聞、TV各社で報道

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・小岩井駅 駅舎復元工事完了

令和5年11月、JR東日本により築100年を超える駅舎の復元工事が完了。  
12月より駅舎が市の所有となり、清掃等の業務を小岩井自治会へ委託。



整備後



▲JR小岩井駅 (整備前)

R2年度 駅前広場(車道部)整備

R3年度 駅前広場(歩道部)整備  
駐輪場整備

R4年度 トイレ整備

R5年度 駅舎整備 (JR東日本)

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・小岩井駅復元リニューアル式典 こいわいえきまつり

令和5年12月3日、小岩井駅完成を記念した式典及びイベントを開催。



▲式典の様子



▲JR東日本(株)、小岩井農牧(株)との共催により実施

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

〔施策3-1〕交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・小岩井駅復元リニューアル式典 こいわいえきまつり



▲ふわりん太鼓（ふわりん保育園）、大沢さんさ（大沢さんさ踊り保存会）、豚汁お振舞い（小岩井自治会）等

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

〔施策3-1〕交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・小岩井駅復元リニューアル式典 こいわいえきまつり



▲ 駅舎内展示の様子（国指定重要文化財模型、宮沢賢治と小岩井駅の資料）

▲ 新聞・テレビ各社で報道



▲ 駅カード・ペーパークラフトの配布（500名程の来場者）

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・小岩井駅復元リニューアル式典 こいわいえきまつり



▲駅舎及びトイレ

# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

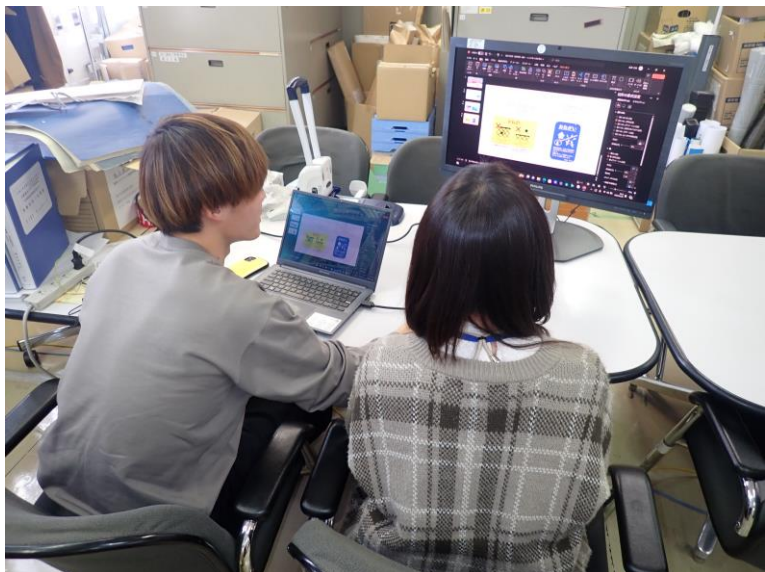
[施策4-2] 協働・連携による体制づくり

## ① 大学と連携した公共交通施策の展開



### ・会計年度職員（学生アルバイト）の雇用

会計年度職員として学生アルバイトを雇用。岩手大学の学生2名が、令和5年7月～令和6年3月まで都市政策課に配属されている。イベントや式典の準備、案内チラシの作成など公共交通関連の業務に従事してもらっている。



▲ 学生アルバイトの勤務の様子



▲ 作成したポスター、チラシ等

柳沢地区の皆様へ  
WEBアンケート調査ご協力をお願い

このチラシを受け取った全ての世帯が対象です

所要時間	約 5 分	
回答期間		

回答はこちらから

将来の地域の交通手段のため  
皆様の声をお聞かせください

※本調査への回答内容は、本調査の目的以外に使用することではなく、個別に開示されるものではありません。

お問い合わせ：滝沢市 都市整備部 都市政策課（担当：畑中、篠原）  
☎019-656-6543

# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策 4-2] 協働・連携による体制づくり

## ②モビリティマネジメントの推進



### ・市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進

平成30年11月から全庁での試験運用を実施。令和元年11月から本格運用としている。

市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進を行い、職員自らが公共交通の利用機会を創出するとともに、日常的な公共交通の利用につなげる。（市民に対しての公共交通利用の啓発、環境への負担軽減なども同時に図る）

【令和4年11月から令和5年10月までの1年間の実績〔（）内は前年同期間〕】

**延べ利用人数：41人（46人）**

**バス利用**

【バスカード使用制度の試行について】

- 公共交通の利用促進のため、職員の出張の際にバスカードが使用できるようになりました。
- 県庁・盛岡駅方面へは、ビッグルーフ・市役所から20分おきにバスが出ているのでバスの利用が便利です。
- 詳しい使用方法は、下記のファイルをご覧ください。

タイトル	ファイル名	更新日時	サイズ
★ 右の時刻表をクリックしてください⇒	ビッグルーフ・市役所⇄県庁・盛岡駅バス時刻表(R1.10.10改正)【平日】.pdf	2019年09月30日 (月)	170 KB
★ 使用方法は右をご覧ください ⇒	バスカードの使用方法 (最終変更20190408) .docx	2019年04月10日 (水)	132 KB

グループ選択	2019年04月14日 (日)						
ユーザー (1-3 件表示 / 3 件中)	04/14 (日)	04/15 (月)	04/16 (火)	04/17 (水)	04/18 (木)	04/19 (金)	04/20 (土)
バスカード (A)	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑
			13:00-17:15 消費税軽減税率制 実態に係る研修会 (企業監査課 大 塚 (内線4132)) 【バスカード (A)】	13:00-20:00 【岩手の高校教 育を考えるフォー ラム: ぶらげお でって (企画総務 部 岡田2100)】【バ スカード (A)】	09:00-14:00 岩手県内PCB産廃 物 少額保管事業 推進向け処理委託 契約等説明会: 岩 手県庁 (財務課 小島・2173) 【バ スカード (A)】	13:00-04/22 (月) 平成31年度第1回 岩手県新市政連 合連絡協議会: 盛 岡市 (財務課 櫻 岡・2183) 【バ スカード (A)】	04/19 (金) -04/22 (月) 平成31年度第1回岩手 県新市政連合協議 会: 盛岡市 (財務課 櫻 岡・2183) 【バ スカード (A)】

▲職員の内部情報システムからICカード（バスカード）利用予約ができる



# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策4-2] 協働・連携による体制づくり



## ③ 交通事業者のドライバー確保に向けた取り組みの実施

### ・バス、タクシー運転手募集のポスター・チラシを作成

バス会社3社合同及びタクシー事業者のPRポスターを作成。市内各施設に掲示。そのほか盛岡広域の高校（13校）に配布。



表面

裏面

▲作成ポスター・チラシ（表・裏を繋げると一枚の絵になる）



▲市内在住デザイナーのたぐさんがデザイン



## ・交通事業者を対象とした支援金等（コロナ及び燃料高騰対策事業）

市内に乗降可能なバス停留所を有する**乗合バス事業者**、市内に本社又は営業所を有する**貸切バス事業者**、盛岡交通圏を営業区域とする個人タクシーを含む**タクシー事業者**に対して、支援金を給付。

また、**IGRいわて銀河鉄道**に対して安定的な鉄道事業の運営を図るため、県及び沿線市町と共に令和5年度から令和9年度までに設備維持や車両本体の更新に要する経費を基金として積み立て。

### 【支援金実績】

乗合バス事業者（3社）  
貸切バス事業者（4社）  
タクシー事業者（21社）  
個人タクシー事業者（76名）

合計：15,540,000円

※令和5年度 地方創生臨時交付金(国)を活用



# 今後の施策への取組



## 令和6年度に実施を予定している主な取組

- ・次期地域公共交通計画（盛岡都市圏地域公共交通計画）の策定
- ・小さな交通需要に対応した交通サービスの検討
- ・福祉バス及び患者輸送車の見直し及び地域内交通の検討
- ・チャグバスの運行【令和6年5～6月予定】
- ・自衛隊岩手地方協力本部との連携によるバス運転手確保の対策
- ・小岩井自治会との小岩井駅活性化に向けた取組の検討
- ・交通事業者支援金
- ・イベント・広報・市HPによる公共交通の情報発信

# 滝沢市地域公共交通網形成計画 施策・プロジェクト実施スケジュール表【平成29年度～令和5年度】

●.....→ 検討・協議  
→.....→ 実証・実施  
●.....→ 計画上の  
→.....→ スケジュール

施策・プロジェクト	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度											
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
<b>1 公共交通の利便性向上プロジェクト</b>																														
<b>【施策1-1】地域間幹線軸の品質・サービスの向上</b>																														
①市内主要拠点と隣接市町を結ぶ路線バスのサービス充実（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・バス事業者間の連携・調整したダイヤ編成	●.....→																													
②拠点形成の変化に合わせた経路の見直し（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・路線バス青山町線の一部再編（ビッグルーフ滝沢への乗り入れ）	●.....→																													
・市役所周辺バス停の統合、運行経路の見直し	●.....→																													
<b>【施策1-2】市内移動における利便性向上</b>																														
①市内主要拠点を結ぶ地域内交通ネットワークの検討（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・中心拠点形成に合わせた路線バスの運行経路の見直し	●.....→																													
②小さな交通需要に対応した交通サービスの検討（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・地域特性に応じた交通サービスの検討（柳沢・姥屋敷地区）	●.....→																													
<b>2 公共交通の認知度向上プロジェクト</b>																														
<b>【施策2-1】情報発信による認知度向上</b>																														
①公共交通の案内・情報発信ツールの作成（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・「滝沢市公共交通マップ」の作成	●.....→																													
・地区別「滝沢市公共交通マップ」の作成	●.....→																													
・「広報たぎざわ」掲載による公共交通の情報発信	●.....→																													
・公共交通に関する「ちやぐぼん」の新デザイン作成	●.....→																													
・IGR滝沢駅へのコラボデザインの設置	●.....→																													
・IGRすぎになっちゃんガイドの作成	●.....→																													
・公共交通利用動機付けリーフレット等の作成	●.....→																													
・盛岡大学学生のためのバス時刻表作成	●.....→																													
・イベントでの情報発信	●.....→																													
②スマートフォン等を活用した情報発信（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・滝沢ナビ（スマートフォンアプリ）を活用した公共交通に関する情報発信	●.....→																													
<b>【施策2-2】イベント実施等による認知度向上</b>																														
①児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・バスの乗り方教室の開催	●.....→																													
・「Out of KidZania in 滝沢」の開催	●.....→																													
・地域連携ICカード「IwateGreenPass」滝沢営業所管内運用開始式の開催	●.....→																													
・鉄道安全教室の開催	●.....→																													
②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施（実施主体：市、関係機関（観光・商業）、交通事業者）	●.....→																													
・チャグバスの運行（観光連携）	●.....→																													
・IGRラッピング車両の運行（観光連携）	●.....→																													
・橋場線開通100周年記念事業	●.....→																													
<b>3 公共交通の環境改善プロジェクト</b>																														
<b>【施策3-1】交通拠点整備による利便性向上</b>																														
①主要拠点の交通環境の強化・待合環境の改善（実施主体：市、交通事業者（鉄道・バス））	●.....→																													
・市役所及びビッグルーフ滝沢でのバスカード販売	●.....→																													
・市役所及びビッグルーフ滝沢バス停の待合環境整備	●.....→																													
・次世代型バスロケーションシステムの実証実験	●.....→																													
・次世代型バスロケーションシステムの設置	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢バス待合所へのサイネージ設置（実証実験）	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢・滝沢市役所へのサイネージ設置	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢バス停サイクルポート等の設置	●.....→																													
・JR小岩井駅周辺整備	●.....→																													
・小岩井駅復元リニューアル式典 こいわいえきまつり	●.....→																													
②多言語化・カーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善（実施主体：市、交通事業者（鉄道・バス））	●.....→																													
・路線バス（青山町線系統）の目的地表示をわかりやすく改善	●.....→																													
・バス停留所名称の統一（改善）	●.....→																													
・IGR滝沢駅への駅名標や乗継案内サイン看板の設置	●.....→																													
・IGR菓子駅への駅名標の設置	●.....→																													
<b>【施策3-2】利用しやすい交通体系の構築</b>																														
①交通弱者に対する交通施策の展開（実施主体：市、交通事業者（鉄道・バス））	●.....→																													
・交通弱者を対象とした助成・割引等の支援	●.....→																													
・滝沢市公共交通回数券購入等補助事業の実施	●.....→																													
②乗り換え・乗り継ぎがしやすい運行ダイヤへ改善（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・交通機関同士の接続性を考慮したダイヤ編成	●.....→																													
<b>4 多様な主体と連携・協働プロジェクト</b>																														
<b>【施策4-1】市民の公共交通に対する意識醸成</b>																														
①地域の公共交通を考える意見交換会等の開催（実施主体：市、市民）	●.....→																													
・市民を対象とした意見交換会の実施	●.....→																													
・公共交通セミナーの実施（交通ジャーナリスト・鈴木文彦氏）	●.....→																													
・第18回全国バスマップサミットの開催	●.....→																													
②地域主体の公共交通維持に向けた取り組みの検討（実施主体：市、市民）	●.....→																													
・高齢者の移動手段に関する意見交換会の実施	●.....→																													
<b>【施策4-2】協働・連携による体制づくり</b>																														
①大学と連携した公共交通施策の展開（実施主体：市、交通事業者、市内大学）	●.....→																													
・岩手県立大学生による調査・研究（小岩井地区意見交換会）	●.....→																													
・岩手県立大学生による新たな公共交通施策の立案	●.....→																													
・会計年度職員（学生アルバイト）の雇用	●.....→																													
②モビリティマネジメントの推進（実施主体：市）	●.....→																													
・市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進	●.....→																													
③交通事業者のドライバー確保に向けた取り組みの実施（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・交通ドライバー確保に向けたPRポスターの掲示、配布	●.....→																													